

脆弱性対策情報データベース JVN iPedia に関する 活動報告レポート

[2023 年第 1 四半期（1 月～3 月）]

脆弱性対策情報データベース JVN iPedia に関する活動報告レポートについて
本レポートでは、2023 年 1 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの間に JVN iPedia
で登録をした脆弱性対策情報の統計及び事例について紹介しています。

目次

1. 2023 年第 1 四半期 脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況	- 2 -
1-1. 脆弱性対策情報の登録状況	- 2 -
2. JVN iPedia の登録データ分類.....	- 3 -
2-1. 脆弱性の種類別件数	- 3 -
2-2. 脆弱性に関する深刻度別割合	- 4 -
2-3. 脆弱性対策情報を公開した製品の種類別件数	- 6 -
2-4. 脆弱性対策情報の製品別登録状況	- 7 -
3. 脆弱性対策情報の活用状況	- 8 -

1. 2023 年第 1 四半期 脆弱性対策情報データベース JVN iPedia の登録状況

脆弱性対策情報データベース「JVN iPedia (<https://jvndb.jvn.jp/>)」は、ソフトウェア製品に関する脆弱性対策情報を 2007 年 4 月 25 日から日本語で公開しています。システム管理者が迅速に脆弱性対策を行えるよう、1) 国内のソフトウェア開発者が公開した脆弱性対策情報、2) 脆弱性対策情報ポータルサイト JVN ⁽¹⁾ で公表した脆弱性対策情報、3) 米国国立標準技術研究所 NIST ⁽²⁾ の脆弱性データベース「NVD ⁽³⁾」が公開した脆弱性対策情報を集約、翻訳しています。

1-1. 脆弱性対策情報の登録状況

～脆弱性対策情報の登録件数の累計は 154,942 件～

2023 年第 1 四半期（2023 年 1 月 1 日から 3 月 31 日まで）に JVN iPedia 日本語版へ登録した脆弱性対策情報は表 1-1 の通りとなり、2007 年 4 月 25 日に JVN iPedia の公開を開始してから本四半期までの、脆弱性対策情報の登録件数の累計は 154,942 件になりました（表 1-1、図 1-1）。

また、JVN iPedia 英語版へ登録した脆弱性対策情報は表 1-1 の通り、累計で 2,572 件になりました。

表 1-1. 2023 年第 1 四半期の登録件数

	情報の収集元	登録件数	累計件数
日本語版	国内製品開発者	2 件	263 件
	JVN	180 件	12,149 件
	NVD	2,804 件	142,530 件
	計	2,986 件	154,942 件
英語版	国内製品開発者	2 件	266 件
	JVN	43 件	2,306 件
	計	45 件	2,572 件

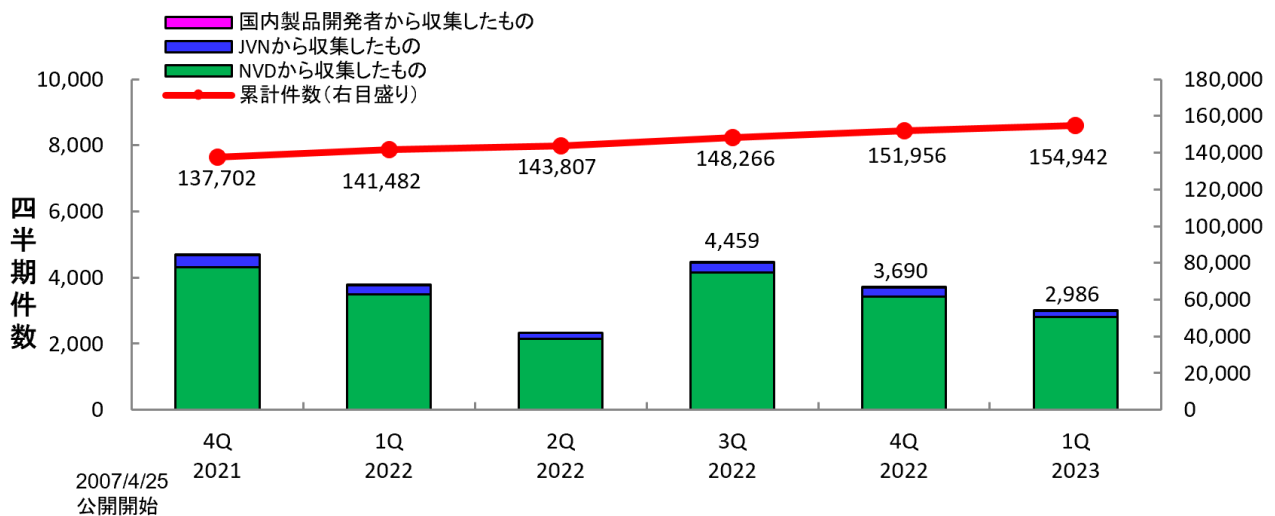


図 1-1. JVN iPedia の登録件数の四半期別推移

⁽¹⁾ Japan Vulnerability Notes : 脆弱性対策情報ポータルサイト。製品開発者の脆弱性への対応状況を公開し、システムのセキュリティ対策を支援しています。IPA、JPCERT/CC が共同で運営しています。 <https://jvn.jp>

⁽²⁾ National Institute of Standards and Technology : 米国国立標準技術研究所。米国の科学技術分野における計測と標準に関する研究を行う機関 : <https://www.nist.gov>

⁽³⁾ National Vulnerability Database : NIST が運営する脆弱性データベース。 <https://nvd.nist.gov>

2. JVN iPedia の登録データ分類

2-1. 脆弱性の種類別件数

図 2-1 は、2023 年第 1 四半期（1 月～3 月）に JVN iPedia へ登録した脆弱性対策情報を、共通脆弱性タイプ一覧(CWE)によって分類し、件数を集計したものです。

集計結果は件数が多い順に、CWE-79（クロスサイトスクリプティング）が 343 件、CWE-787（境界外書き込み）が 262 件、CWE-89（SQL インジェクション）が 140 件、CWE-416（解放済みメモリの使用）が 94 件、CWE-125（境界外読み取り）が 83 件でした。最も件数の多かった CWE-79（クロスサイトスクリプティング）は、悪用されると偽のウェブページが表示されたり、情報が漏えいしたりするおそれがあります。

製品開発者は、ソフトウェアの企画・設計段階から、脆弱性の低減に努めることが求められます。IPA ではそのための資料やツールとして、開発者が実施すべき脆弱性対処をまとめた資料「[脆弱性対処に向けた製品開発者向けガイド](#)⁽⁴⁾」、開発者や運営者がセキュリティを考慮したウェブサイトを作成するための資料「[安全なウェブサイトの作り方](#)⁽⁵⁾」、脆弱性の仕組みを実習形式や演習機能で学ぶことができる脆弱性体験学習ツール「[AppGoat](#)⁽⁶⁾」などを公開しています。

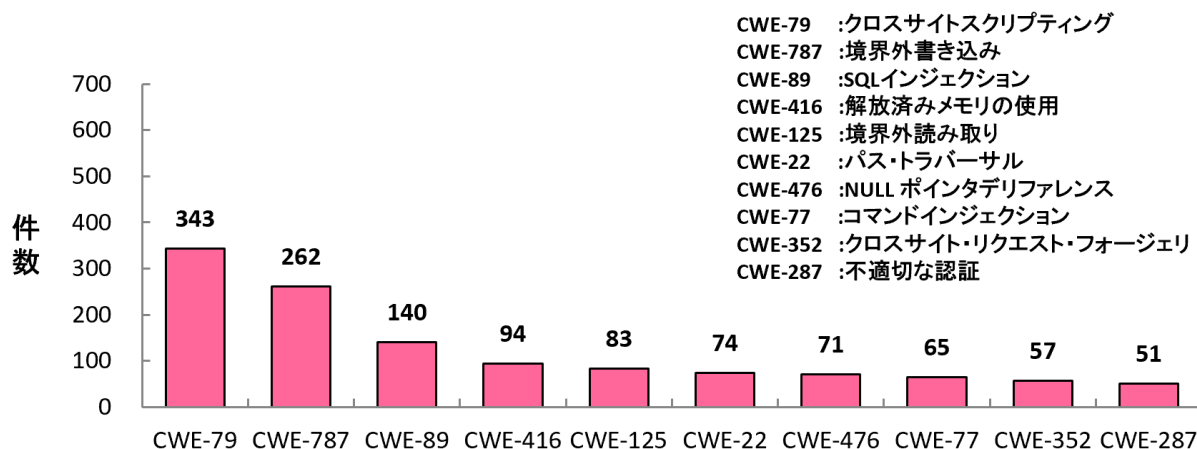


図 2-1. 2023 年第 1 四半期に登録された脆弱性の種類別件数

⁽⁴⁾ IPA：「脆弱性対処に向けた製品開発者向けガイド」
<https://www.ipa.go.jp/security/guide/vuln/forvendor.html>

⁽⁵⁾ IPA：「安全なウェブサイトの作り方」
<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity/about.html>

⁽⁶⁾ IPA：「脆弱性体験学習ツール AppGoat」
<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/appgoat/index.html>

2-2. 脆弱性に関する深刻度別割合

図 2-2 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報を CVSSv2 の値に基づいて深刻度別に分類し、登録年別にその推移を示したものです。

2023 年に JVN iPedia に登録した脆弱性対策情報は深刻度別に、レベル 3 が全体の 20.6%、レベル 2 が 65.9%、レベル 1 が 13.6% となっており、情報の漏えいや改ざんされるような危険度が高い脅威であるレベル 2 以上が 86.5% を占めています。

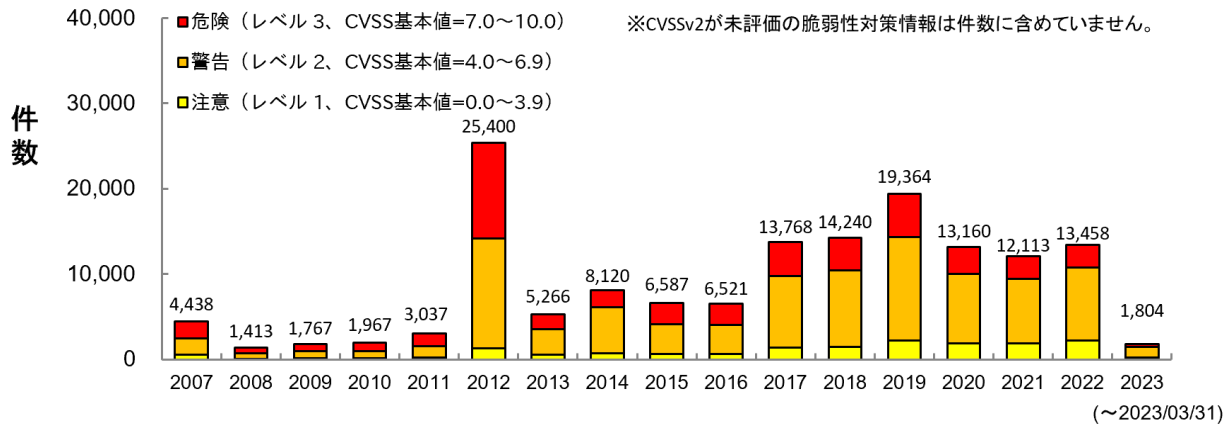


図 2-2. 脆弱性の深刻度別件数(CVSSv2)

図 2-3 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報を CVSSv3 の値に基づいて深刻度別に分類し、登録年別にその推移を示したものです。

2023 年に JVN iPedia に登録した脆弱性対策情報は深刻度別に、「緊急」が全体の 15.5%、「重要」が 42.1%、「警告」が 40.4%、「注意」が 1.9% となっています。

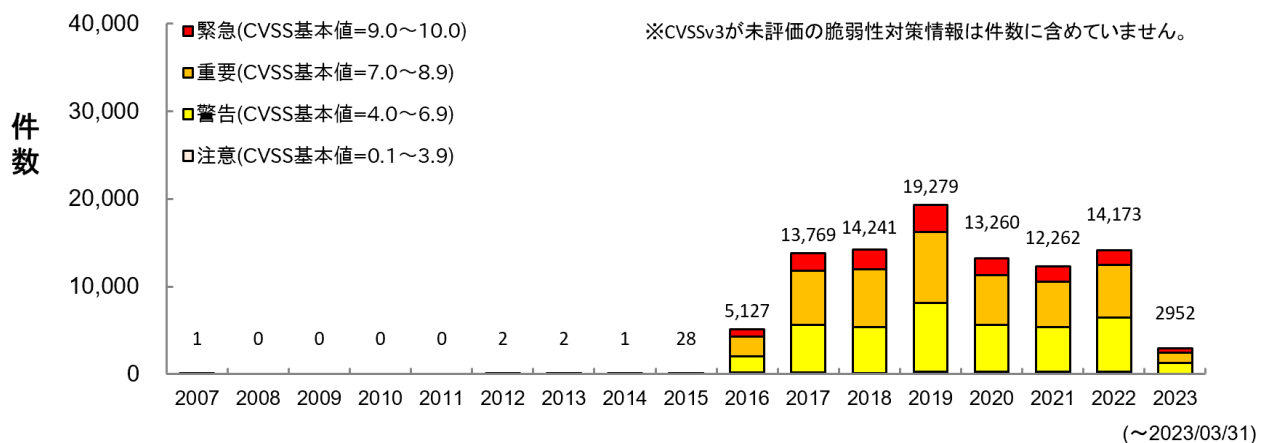


図 2-3. 脆弱性の深刻度別件数(CVSSv3)

既知の脆弱性による脅威を回避するため、製品開発者は常日頃から新たに報告される脆弱性対策情報に注意を払うと共に、**脆弱性が解消されている製品へのバージョンアップやアップデート**などを速やかに行ってください。

なお、新たに登録した JVN iPedia の情報を、RSS 形式や XML 形式⁽⁷⁾ で公開しています。

⁽⁷⁾ IPA : 「JVN iPedia データフィード」
<https://jvndb.jvn.jp/ja/feed/>

2-3. 脆弱性対策情報を公開した製品の種別別件数

図 2-4 は JVN iPedia に登録済みの脆弱性対策情報をソフトウェア製品の種別別に件数を集計し、年次でその推移を示したものです。2023 年で最も多い種別は「アプリケーション」に関する脆弱性対策情報で、2023 年の件数全件の 72.2% (2,156 件/全 2,986 件) を占めています。

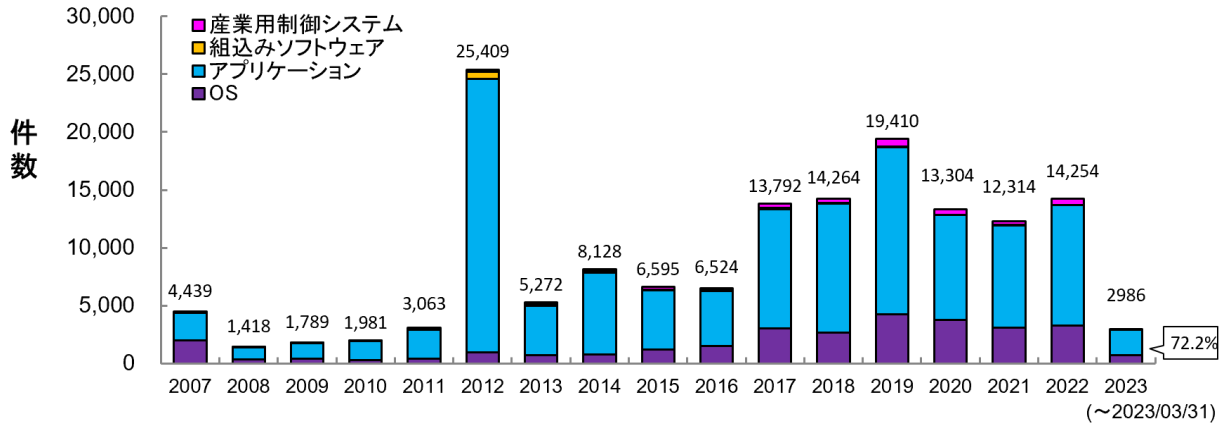


図 2-4. 脆弱性対策情報を公表した製品の種別別件数の公開年別推移

図 2-5 は重要インフラなどで利用される、産業用制御システムに関する脆弱性対策情報の件数を集計し、年次でその推移を示したものです。これまでに累計で 3,929 件を登録しています。

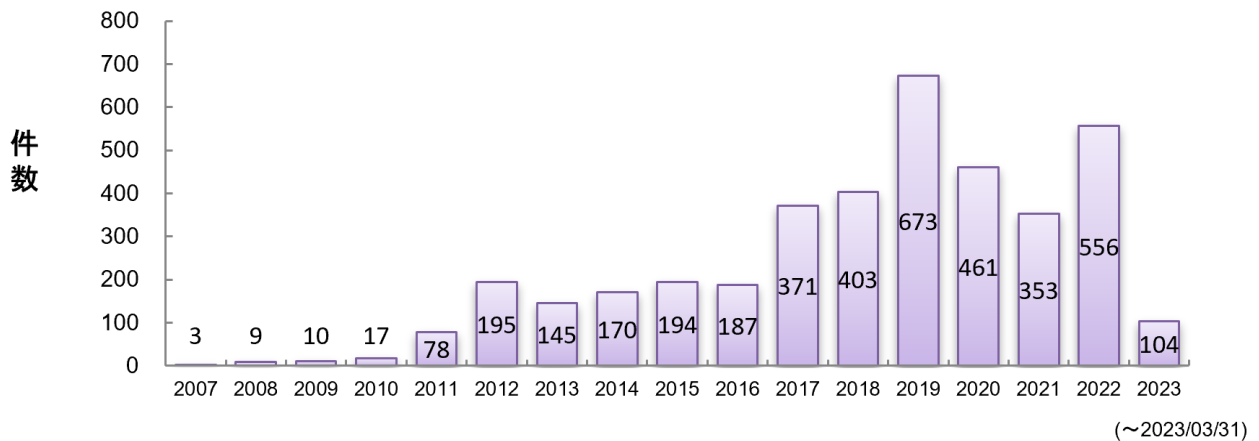


図 2-5. JVN iPedia 登録件数 (産業用制御システムのみ抽出)

2-4. 脆弱性対策情報の製品別登録状況

表 2-1 は 2023 年第 1 四半期（1 月～3 月）に JVN iPedia へ登録された脆弱性対策情報の中で登録件数が多かった製品上位 20 件を示したものです。

本四半期においてはクアルコムが提供する Qualcomm component が 1 位となりました。2 位以降は Mozilla Foundation が提供するブラウザやメールソフト、マイクロソフト社が提供する Windows OS が上位にランクインしています。

JVN iPedia は、表に記載されている製品以外にも幅広い脆弱性対策情報を登録公開しています。製品の利用者や開発者は、自組織などで使用しているソフトウェアの脆弱性対策情報を迅速に入手し、効率的な対策に役立ててください^(*)。

表 2-1. 製品別 JVN iPedia の脆弱性対策情報登録件数 上位 20 件 [2023 年 1 月～2023 年 3 月]

順位	カテゴリ	製品名（ベンダ名）	登録件数
1	ファームウェア	Qualcomm component (クアルコム)	382
2	ブラウザ	Mozilla Firefox (Mozilla Foundation)	154
3	OS	Microsoft Windows 10 (マイクロソフト)	151
4	OS	Microsoft Windows 11 (マイクロソフト)	150
5	OS	Microsoft Windows Server 2022 (マイクロソフト)	147
6	OS	Microsoft Windows Server 2019 (マイクロソフト)	141
7	OS	Microsoft Windows Server 2016 (マイクロソフト)	133
8	OS	Microsoft Windows Server 2012 (マイクロソフト)	126
9	メールソフト	Mozilla Thunderbird (Mozilla Foundation)	116
10	ブラウザ	Mozilla Firefox ESR (Mozilla Foundation)	103
11	OS	Debian GNU/Linux (Debian)	100
12	OS	Microsoft Windows Server 2008 (マイクロソフト)	95
13	OS	Fedora (Fedora Project)	83
14	その他	MicroStation (Bentley Systems)	76
14	その他	Bentley View (Bentley Systems)	76
16	OS	HarmonyOS (Huawei)	67
17	OS	Android (Google)	61
18	OS	Microsoft Windows RT 8.1 (マイクロソフト)	49
18	OS	Microsoft Windows 8.1 (マイクロソフト)	49
20	その他	GPAC (GPAC)	46

^(*) IPA：「脆弱性対策の効果的な進め方（実践編）」

<https://www.ipa.go.jp/security/reports/technicalwatch/20150331.html>

3. 脆弱性対策情報の活用状況

表 3-1 は 2023 年第 1 四半期（1 月～3 月）にアクセスの多かった JVN iPedia の脆弱性対策情報の上位 20 件を示したものです。

本四半期は、前四半期に続いて WordPress や WordPress 用のプラグインの脆弱性が多くランクインしました。

表 3-1. JVN iPedia の脆弱性対策情報へのアクセス 上位 20 件 [2023 年 1 月～2023 年 3 月]

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス 数
1	JVNDB-2023-000007 WordPress 用プラグイン Welcart e-Commerce におけるディレクトリトラバーサル脆弱性	5.0	7.5	2023/1/17	6,778
2	JVNDB-2022-000087 WordPress における複数の脆弱性	5.0	5.3	2022/11/8	5,547
3	JVNDB-2022-000091 WordPress 用プラグイン WordPress Popular Posts における外部入力の不適切な使用に関する脆弱性	5.0	5.3	2022/11/18	5,354
4	JVNDB-2022-000023 WordPress 用プラグイン Advanced Custom Fields における認証欠如の脆弱性	4.0	6.5	2022/3/30	5,037
5	JVNDB-2022-000085 WordPress 用プラグイン Salon booking system におけるクロスサイトスクリプティング脆弱性	2.6	6.1	2022/11/8	4,995
6	JVNDB-2022-000057 WordPress 用プラグイン Newsletter におけるク ロスサイトスクリプティング脆弱性	2.6	6.1	2022/7/25	4,975
7	JVNDB-2022-000038 WordPress 用プラグイン WP Statistics における クロスサイトスクリプティング脆弱性	2.6	6.1	2022/5/24	4,943
8	JVNDB-2022-000041 WordPress 用プラグイン Modern Events Calen- dar Lite におけるクロスサイトスクリプティングの 脆弱性	4.0	5.4	2022/6/1	4,924
9	JVNDB-2022-000026 WordPress 用プラグイン「MicroPayments - Paid Author Subscriptions, Content, Downloads, Membership」におけるクロスサイトリクエストフ ォージェリの脆弱性	2.6	4.3	2022/4/15	4,919
10	JVNDB-2022-000002 WordPress 用プラグイン Quiz And Survey Master における複数の脆弱性	4.0	5.4	2022/1/12	4,916

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス 数
11	JVNDB-2023-000001 ruby-git における複数のコードインジェクションの脆弱性	6.0	5.5	2023/1/5	4,839
12	JVNDB-2023-000002 デジタルーツ製 m-FILTER における認証不備の脆弱性	4.3	5.3	2023/1/6	4,610
13	JVNDB-2023-000011 Android アプリ「スシロー」におけるログファイルからの情報漏えいの脆弱性	4.9	6.2	2023/1/31	4,594
14	JVNDB-2021-000109 WordPress 用プラグイン Advanced Custom Fields における複数の認証欠如の脆弱性	4.0	4.3	2021/12/2	4,384
15	JVNDB-2023-000013 スマートフォンアプリ「一蘭公式アプリ」におけるサーバ証明書の検証不備の脆弱性	4.0	6.5	2023/2/6	4,362
16	JVNDB-2023-000005 MAHO-PBX NetDevancer シリーズにおける複数の脆弱性	10.0	9.8	2023/1/11	4,327
17	JVNDB-2023-000004 pgAdmin 4 におけるオープンリダイレクトの脆弱性	4.3	4.7	2023/1/11	4,265
18	JVNDB-2023-001220 Apache Tomcat の Apache Commons FileUpload におけるサービス運用妨害 (DoS) の脆弱性	-	-	2023/2/22	4,227
19	JVNDB-2021-000104 WordPress 用プラグイン Browser and Operating System Finder におけるクロスサイトリクエストフォージェリの脆弱性	2.6	4.3	2021/11/25	4,208
20	JVNDB-2021-000103 WordPress 用プラグイン Push Notifications for WordPress (Lite) におけるクロスサイトリクエストフォージェリの脆弱性	2.6	4.3	2021/11/16	4,189

表 3-2 は国内の製品開発者から収集した脆弱性対策情報でアクセスの多かった上位 5 件を示しています。

表 3-2. 国内の製品開発者から収集した脆弱性対策情報へのアクセス上位 5 件 [2023 年 1 月～2023 年 3 月]

順位	ID/タイトル	CVSSv2 基本値	CVSSv3 基本値	公開日	アクセス 数
1	JVNDB-2023-001008 Hitachi Tuning Manager におけるファイルおよび ディレクトリパーミッションの脆弱性	-	6.6	2023/1/18	3,547
2	JVNDB-2022-002771 JP1/Automatic Operation におけるユーザ認証に 関わる情報露出の脆弱性	-	3.3	2022/12/7	2,688
3	JVNDB-2022-002443 Hitachi Storage Plug-in for VMware vCenter にお ける権限昇格の脆弱性	-	5.4	2022/10/5	2,490
4	JVNDB-2022-002364 uCosminexus TP1/Client/J および Cosminexus Service Coordinator における DoS 脆弱性	-	-	2022/9/14	2,487
5	JVNDB-2022-002143 Hitachi Automation Director および Hitachi Ops Center Automator における情報露出の脆弱性	-	-	2022/8/1	2,455